

令和2年度官庁営繕事業における一貫したBIM 活用に関する調査検討業務

官庁営繕事業における設計から施工、維持管理にわたる各段階においてBIM モデルを活用することにより、事業の円滑かつ効率的な実施、品質の確保及び生産性の向上を実現するため、BIM を活用した試行・先行事例の調査、課題整理と対応方法の検討を行い、その有効性について有識者の意見を聴取するなどにより検証・確認し、官庁営繕事業への導入に関する技術資料をとりまとめる。（業務期間：令和2年9月～令和3年3月）

- ・ 建築分野におけるBIMの活用状況の調査・整理
- ・ 官庁営繕事業の設計プロセスにおけるBIM活用に係る検討
- ・ 官庁営繕事業の施工プロセスにおけるBIM活用に係る検討
- ・ 「官庁営繕事業におけるBIMモデルの作成及び利用に関するガイドライン」の改定に向けた課題整理・分析

官庁営繕事業における一貫したBIM の活用を前提とした設計図書の作成及び納品等（試行）

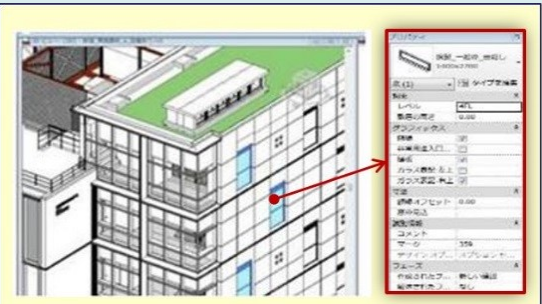
● 令和2年度に発注する新営設計業務において、一貫したBIMの活用に向けた試行を実施

試行内容



成果図書の一部を  
**BIMで作成・納品**

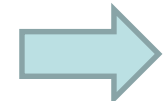
設計段階



基本設計段階のBIMモデル

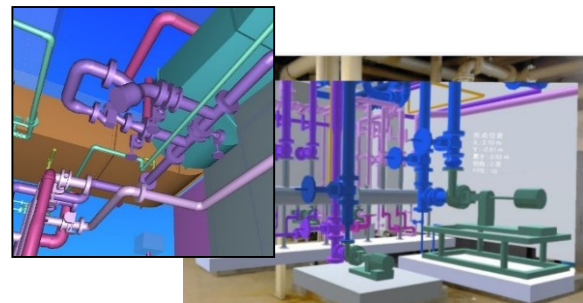
| 分類   | 項目                            | 状況 |
|------|-------------------------------|----|
| 建築設計 | 基礎・柱・梁・床・壁・天井・屋根・外装・内装・設備・その他 | 完了 |
| 建築設計 | 基礎・柱・梁・床・壁・天井・屋根・外装・内装・設備・その他 | 完了 |
| 建築設計 | 基礎・柱・梁・床・壁・天井・屋根・外装・内装・設備・その他 | 完了 |
| 建築設計 | 基礎・柱・梁・床・壁・天井・屋根・外装・内装・設備・その他 | 完了 |
| 建築設計 | 基礎・柱・梁・床・壁・天井・屋根・外装・内装・設備・その他 | 完了 |
| 建築設計 | 基礎・柱・梁・床・壁・天井・屋根・外装・内装・設備・その他 | 完了 |
| 建築設計 | 基礎・柱・梁・床・壁・天井・屋根・外装・内装・設備・その他 | 完了 |
| 建築設計 | 基礎・柱・梁・床・壁・天井・屋根・外装・内装・設備・その他 | 完了 |
| 建築設計 | 基礎・柱・梁・床・壁・天井・屋根・外装・内装・設備・その他 | 完了 |
| 建築設計 | 基礎・柱・梁・床・壁・天井・屋根・外装・内装・設備・その他 | 完了 |

BEPの作成



設計BIM  
データの  
提供

施工段階



- ・ 提供されたデータを元に施工BIMの実施
- ・ 発注者は、完成イメージの確認に基づく、施工図の確認・承諾の適正化等に活用

・ 施工段階へのデータ提供を見据えた、**設計段階でのBIM活用**  
・ **BIM実行計画書（BEP）の作成、汎用的なオブジェクトの活用**

# 令和2年度 官庁営繕のBIM活用に向けた取り組み

## 一貫したBIMの活用に向けた試行:長野第1地方合同庁舎

### 長野第1地方合同庁舎

敷地 : 長野県長野市旭町1108番地外 10,204㎡

建物 : 新庁舎(A棟) 鉄筋コンクリート造 地上5階建て 延べ面積 約5,300㎡  
 新庁舎(B棟) 鉄筋コンクリート造 地上4階建て 延べ面積 約6,900㎡

総事業費 : 約57億円

事業期間 : 令和2年度～令和10年度

設計業務期間 : 令和2年9月～令和5年3月

### 計画概要

・経年による老朽、狭隘、必要な耐震性能確保等の面で問題を抱える長野市内に所在する、9官署を集約し、長野第1合同庁舎敷地において新庁舎への建替を行う。

・地域連携の促進、まちづくりへの寄与とともに、災害時の一時避難所として活用できる施設の整備による地域防災への貢献や、集約化による国有財産の有効活用の観点から、庁舎を整備する。

### 位置図

